

## 第三者評価結果

### ①第三者評価機関名

株式会社 寺井潔ソーシャルワーカー事務所

### ②施設・事業所情報

名称：医療法人社団 和泉会 ヘルパーステーションさはら	種別：訪問介護
代表者氏名：理事長 佐原 博之	定員（利用人数）：30名
所在地：石川県七尾市石崎町夕部28番地7	
TEL：0767-62-0262	ホームページ <a href="https://saharagroup.jp/pages/31/">https://saharagroup.jp/pages/31/</a>

#### 【施設・事業所の概要】

開設年月日	平成13年5月1日		
経営法人・設置主体（法人名等）	医療法人社団 和泉会		
職員数	常勤職員：4名	非常勤職員：	1名
専門職員	（専門職の名称）	名	名
	介護福祉士	3名	名
	ヘルパー2級	1名	ヘルパー2級 1名
施設・設備の概要	（居室数）	（設備等）	

### ③理念・基本方針

基本理念：人と人 心と心を礎に

基本方針：3つの徹底 ①丁寧語の徹底 ②挨拶の徹底 ③報・連・相の徹底

### ④施設・事業所の特徴的な取組

利用者様やご家族の意向を確認し、一人ひとりの特性に配慮した「個別の手順書」を作成しています。更に密な情報交換を行い、どのスタッフが訪問した時にも、きめ細かで統一のとれたサービス提供ができるよう心掛けています。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和5年2月20日（契約日）～ 令和5年4月28日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	2回（令和元年度）

⑥総評

◇特に評価の高い点

共通評価

●事業計画の実施状況は、9月ごろと2月（総括）ごろにMRにおいて報告されている。SWOT分析を実施することで、強み、弱み、期待されていること、できること、できないことを「経営分析表」に示し、計画の見直しを行っている。事業計画の実施状況は、アクションプログラムの進捗状況でもあり、事業計画説明会や部署ミーティングで説明されている。また、MRでも報告され、職員への周知や理解を促すための取組みを行っている。

●七尾市の「みんなの安心介護保険（パンフレット）」や「横出しサービス一覧」など社会資源を明示したリストや資料を作成し、部署ミーティングや在宅推進委員会で共有化している。また、ヘルパー協会の研修や「介護・医療連携推進協議会（紫欄の会）」など、定期的な連絡会を行っている。地域の関係団体との協働として、福祉の人材不足に対処するため市町へ対策を呼び掛けている。また、コロナ感染の状況を考慮して、有効な感染対策の情報を共有するなど、事業を止めないように取組んでいる。

●手順書（入浴、排泄等）やマニュアル等が項目別にしっかり整備されており、それらを活用した定期的な研修や施設独自のスキルチェックシートによる自己チェックに取り組み、きちんと研修計画を作成した上で、サービスの質を保てる体制を構築している。また、職員の階層別に研修計画を作成し、階層に応じたスキルアップを図り、全体的にサービスの質の向上につなげている。さらに、一年通して取り組むオンライン動画研修も新たに導入し、さらなるサービスの質の向上や人材育成に注力している。

内容評価

●ヘルパーひとり一人の年間計画の中には、虐待防止、身体拘束廃止、プライバシー保護等の研修が必ず含まれている。この他年に3回「虐待の芽チェックシート」を実施して個人の振り返りとともに、集計したものを事業所内で検討して権利擁護に取り組んでいる。

●機能訓練はリハビリテーション専門職とサービス提供責任者が同行してアセスメントを行い、訪問介護計画書を作成して行い、利用者の生活機能向上を支援している。

◇改善を求められる点

●第三者委員の設置が見られない。利用者の立場に立った苦情解決の援助のために第三者委員の設置が望まれる。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

令和3年度より、グループ内のさはらファミリークリニック、デイケアセンターひだまりの樹との協定の下、利用者様が自立した生活を送る為の機能訓練をスムーズに実施できるように、生活機能向上連携加算に力を入れて取り組んでいることが評価され、今後の継続の励みになります。

また、教育年間計画にのっとり、自己研鑽にも取り組んでいきたいと思えます。

⑧評価細目の第三者評価結果（別添）